

初期消火



勝負は初めの数分間

※一部掲載

近隣住民の連携により初期消火に成功した奏功事例

平成30年1月〇〇日午後6時頃、男性(54歳)が仕事帰りの自家用車から窓に映ったオレンジの色に気付き近づいてみると焦げ臭さと火災警報器音を確認した。家人に声をかけたが留守で、さらに消火をしようとしたが入り口がわからず隣人の男性(38歳)に協力を求めた。男性らは初期消火に成功し大事に至らず最小限に被害を収めることができた。